

学校だより

東 雲



(しのめ)

八戸市立東中学校

Tel 31-3170 31-3180

Fax 32-1130

http://hachinohe.ed.jp/higasi_j/

※ 東中学校の教育情報は、ホームページやブログでも公開しておりますので、是非ご覧ください。

◇◇ 共育91 ◇◇

(「共育」:皆さんと「共に育む」の意味です。)

「文武両道」成長著しい2学期

校長 戸来忠雄

校庭一面が真っ白く雪に覆われ、湊高台にもいよいよ冬の到来を感じる今日この頃です。保護者の皆様や地域の方々のご理解とご協力に支えられ、おかげさまで丸4か月の長い2学期も、無事終わろうとしています。1学期同様、日々の授業を柱としながら、今学期は、体育祭を皮切りに、市中体秋季大会、グッジョブ・ウィーク、修学旅行、文化祭など、子どもたちは数多くの学校行事や教育活動を通して確実に成長を遂げ、まさに実りの秋となりました。普段は学級を基本とする子どもたちの人間関係も、委員会活動や部活動では、また別の関わりが生まれ、子どもたちの絆の深まりや向上心は、行事や活動を重ねるたびに高まってきました。さらに3年生は、中学校生活の集大成と位置づけた修学旅行を通して、自ら課題意識を持って実践し、集団として乗り越える力も身につけてきました。そんな子どもたちの姿に、私自身、大変学ぶことの多い2学期でした。そして、改めて学校教育の重さを感じるとともに、家庭教育との連携の大事さを再認識した2学期でした。

昨今、家庭も少子化や核家族化の傾向にあり、ややもすれば、過干渉や過保護になりがちですが、学校も家庭も異年齢の中での生活や活動を通して、他者との距離感が育ち、人間関係づくりの基礎が培われます。生活は倫理と希望の中に、学びは発見と疑問の中にその本質があり、一人一人違う個性を生かし、集団の中で切磋琢磨するところに学校教育の意義があります。一辺倒な教育は、一見わかりやすいのですが、いつまでも本質に迫ることができず、ともすれば個性を覆ってしまいます。「今」を懸命に生きようとする日常生活や、日々の活動・実践の中で得た実感、ときには失敗やつまずきの中にこそ真の「生きる力」が身につくのだと思います。

さて、いよいよ冬休みです。ご家庭でも、ぜひ2学期の生活を振り返り、成長した子どもの姿を見つけ、努力の成果を認めていただきたいと思います。2学期を終えるにあたり、保護者の皆様や地域の方々のご支援に感謝申し上げます。新年もどうぞよろしくお願いいたします。

「保護者アンケート」集計結果

東中学校では、例年保護者の皆様に「東中の教育活動」に対するアンケートをお願いしております。今年度も、ご協力ありがとうございました。このアンケートは、保護者の皆様に忌憚のないご意見をおうかがいし、それを次年度の教育活動に生かすというものです。その集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

- Q1 情報発信（学級通信や学校ブログ等で学校の様子をお知らせしていますが、ご家庭に伝わっていますか？）
 Q2 学校行事（行事を通して生徒の「人間力」は高まっていると思いますか？）
 Q3 生活習慣（お子さんは規則正しい生活を心がけていると思いますか？）
 Q4 部活動（部活動の内容や活動時間は適切であると思いますか？）
 Q5 子ども理解（教師は、お子さんのことをよく理解していると思いますか？）
 Q6 授業（基礎・基本の定着をはかる授業の工夫をしています。生徒にその力がついていると思いますか？）
 Q7 家庭学習(1)（お子さんは「自主学習ノート」を用いた家庭学習に積極的に取り組んでいると思いますか？）
 Q8 家庭学習(2)（お子さんは、家庭で宿題や予習・復習に積極的に取り組んでいると思いますか？）
 Q9 読書（毎朝読書の時間を設けていますが、お子さんは読書に親しんでいると思いますか？）
 Q10 進路(1)（お子さんは、将来の夢を持ち、それに向かって実現しようとしていますか？）
 Q11 進路(2)（学校から、進路情報が適切に提示されていると思いますか？）
 [4→良い 3→まあ良い 2→やや悪い 1→悪い]

No.	項 目	評 価	1年 (人)	2年 (人)	3年 (人)	計 (人)	(23年度)		(22年度)		(21年度)	
							3・4(%)	1・2(%)	3・4(%)	1・2(%)	3・4(%)	1・2(%)
1	情報発信(1)	3・4	155	126	150	431	93%	95%	94%			
		1・2	12	11	9	32	7%	5%	6%			
2	学校行事	3・4	161	125	156	442	96%	96%	96%			
		1・2	5	12	3	20	4%	4%	4%			
3	生活習慣	3・4	137	108	123	368	80%	84%	82%			
		1・2	29	29	36	94	20%	16%	18%			
4	部活動	3・4	142	119	149	410	89%	90%	88%			
		1・2	25	18	10	53	11%	10%	12%			
5	子ども理解	3・4	143	122	146	411	89%	89%	89%			
		1・2	24	15	13	52	11%	11%	11%			
6	授 業	3・4	122	101	136	359	78%	79%	75%			
		1・2	44	36	23	103	22%	21%	25%			
7	家庭学習(1)	3・4	120	94	122	336	73%	77%	75%			
		1・2	47	43	37	127	27%	23%	25%			
8	家庭学習(2)	3・4	113	82	119	314	68%	74%	69%			
		1・2	53	55	40	148	32%	26%	31%			
9	読 書	3・4	118	92	106	316	68%	71%	65%			
		1・2	49	45	53	147	32%	29%	35%			
10	進 路 (1)	3・4	98	85	119	302	65%	66%	61%			
		1・2	69	52	40	161	35%	34%	39%			
11	進 路 (2)	3・4	114	124	138	376	81%	80%	74%			
		1・2	53	13	21	87	19%	20%	26%			

上のアンケート結果をご覧いただくと、数値的には昨年度、一昨年度とさほど変わりませんが、[4→良い 3→まあ良い]が若干ではありますが、減少しているのが気になります。

自由意見もたくさん頂戴いたしました。「良い」というものに対しては、さらに向上するように、ご批判やご指摘には誠意をもって対応していきますことをお約束いたします。ご意見で、特に多かったのは、「部活動の時間」「家庭学習」「通学用リュックの重さ」でした。現在、全教職員による教育課程編成会議で検討を始めております。次号の「東雲No.97」でご報告したいと思っております。